



長野県林業総合センタ - 塩尻市片丘 5739  
 Nagano-prefectural Forestry Research Center  
 TEL 0263-52-0600 FAX 0263-51-1311

## 花粉症の原因植物

キ-ワ-ド:花粉症、原因植物

春になると「今年のスギ花粉は多いでしょうか?」といった問い合わせが多くなります。また新聞、テレビなどで「スギ花粉症...」の文字が世の中を賑わせています。しかし、花粉症を引き起こす植物はスギだけではありません。スギの花粉が飛ばない夏でも秋でも季節を問わず花粉症に悩まされている人がいます。そこで、花粉症を引き起こす植物についてまとめてみました。

なぜ「スギ花粉症」と呼ばれてしまうのか?

ある特定の時期になると目がかゆくなり、鼻水やくしゃみが止まらないといった「花粉アレルギー症」が、日本で明らかになったのは1940年代と言われています。しかし、この原因が特定の植物花粉であるとわかったのは、1961年に「ブタクサ」が花粉症の原因になることが報告されたことが最初です。その後1964年にスギの花粉症が明らかにされて以来、花粉症患者の数が増加の一途をたどったことから、いつの間にか「スギ花粉症」という言葉が定着してしまいました。



ブタクサ

花粉症を引き起こす植物

現在までに、花粉症を引き起こす原因となる植物は表に示した53種類が報告されています。内訳を見るとリンゴ・ナシ・モモなどの果樹を含めた樹木が26種類とほぼ半数で、残りは草本類によるものです。中には、スターチスやグロリオサといった花屋さんでしか見かけないような花まで含まれていました。

なお「ヒノキの花粉症」という言葉を耳にすることも多くなりましたが、この表にはヒノキの文字がありません。そこでいくつか資料をあたってみたのですが、ヒノキが花粉症の原因植物であると報告されたものは見あたりませんでした。



グロリオサ

しかしヒノキやサワラの花粉は、スギ花粉と同じ抗原(身体に入るとそれ

に対する抗体・免疫体ができるように働く物質)を持っているため、スギ花粉症と同じような被害が起きることが知られており、現実の症例ではスギ花粉症に含めているケースが多いようです。

表：日本で花粉アレルギー報告のあった植物一覧（花粉学事典1995）

No.	種名	科名	県内の主な生育環境	花粉飛散時期	備考	No.	種名	科名	県内の主な生育環境	花粉飛散時期	備考
1	針葉樹 スギ	スギ	山林	3～4月		27	草本 タンポポ	キク	河川敷・空き地など	年中	在来種は4～6月
2	" コウヤマキ	"	山林・庭木	4～5月		28	" ハルジオン	"	"	4～8月	
3	" クロマツ	マツ	庭木	4～5月		29	" ブタクサ	"	"	7～10月	
4	" アカマツ	"	山林	4～5月		30	" ヨモギ	"	"	9～10月	
5	" ネズ	ヒノキ	庭	4～5月		31	" セイタカアワダチソウ	"	"	10月	
6	" イチョウ	イチョウ	公園・街路樹など	4～5月		32	" スズメノカタビラ	イネ	"	3～11月	
7	広葉樹 ツバキ	ツバキ	庭木	2～4月		33	" スズメノテッポウ	"	牧草地ほか	4～6月	
8	" ヤナギ	ヤナギ	山野・河川敷など	3～4月		34	" ヒロハウシノケグサ	"	"	6～8月	別名:ケンタッキー31フェスク
9	" ハナノキ	カエデ	公園など	4月	一部では自生	35	" カモガヤ	"	"	7～8月	別名:オーチャードグラス
10	" ヤマモモ	ヤマモモ	庭木	4月	県内では育ちにくい	36	" ネズミムギ	"	"	7～8月	別名:イタリアンライグラス
11	" コナラ属	ブナ	山林	4～5月	コナラ・ミズナラ・クヌギ・シラカンなど	37	" ヒメガマ	ガマ	湿地	7～8月	
12	" ケヤキ	ニレ	"	4～5月		38	" ナデシコ	ナデシコ	山野・庭	5～7月	
13	" オオバヤシャブシ	ハンノキ	県内は少ない	4～5月	県内は近似種のヤシャブシがほとんど	39	" ヒメスイバギシギシ	タデ	河川敷・空き地など	5～8月	
14	" サクラ	バラ	公園・街路樹など	4～5月		40	" カラムシ	イラクサ	"	7～9月	
15	" シラカンバ	カバノキ	山林・庭木など	5月		41	" カナムグラ	クワ	"	9～10月	
16	" アカシア	マメ	河川敷・空き地など	5月	ニセアカシアなど	42	作物 アブラナ属	アブラナ	農耕地など	3～6月	野沢菜・白菜・大根・ハボタンなど
17	" キョウチクトウ	キョウチクトウ	公園・街路樹など	6～9月	県内では育ちにくい	43	" ジョウチュウギク	キク	農耕地	5～6月	
18	" クリ	ブナ	果樹園・山林	7月		44	" イチゴ	バラ	"	5～6月	
19	果樹 ウメ	バラ	庭木・果樹園	2～4月		45	" テンサイ	アカザ	"	6～8月	別名サトウダイコン
20	" モモ	"	果樹園	4月		46	" ビーマン	ナス	"	6～9月	
21	" サクランボ	"	"	4～5月		47	" イネ	イネ	"	7～8月	
22	" リンゴ	"	"	5月		48	園芸植物 イエローサルタン	キク	庭	4～5月	
23	" ナシ	"	"	5月		49	" スターチス	イソマツ	鉢花・切花	5～7月	別名リモニウム
24	" クルミ	クルミ	"	5月		50	" デイモルフォセカ	キク	庭	6～7月	
25	" ミカン科	ミカン	庭木・山林など	5～6月	サンショウ・キハダ・コクサギなど	51	" バラ	バラ	庭・公園・切花	6～7月	
26	" ブドウ	ブドウ	果樹園	6月		52	" グロリオサ	ユリ	鉢花・切花	7～8月	
						53	" キク	キク	庭	9～10月	

花粉症を起こす植物は種類も多く、単一の花粉だけに反応する人ばかりではありません。中にはどんな花粉でも...という大変な人もいます。これだけいろいろな植物が原因になると、贈り物でいただいた花束で花粉症になってしまうという悲しいことが起きてしまうかもしれません。

担当者 育林部 小山泰弘